

議会だより

# みなべ

VOL.67  
5月議会  
令和4年8月発行



6月6日は梅の日 給食で梅おにぎり (高城保育所)



青少年育成町民会議で田植え (徳蔵)



青梅の収穫作業 (清川小学校)



待ちに待ったプール開き (高城保育所)

- 令和4年5月定例会 (補正予算・各条例等の審議) ..... 2~6  
(副町長に西本豊氏を選任)
- 町政のここが聞きたい 一般質問に5議員が登壇..... 7~12
- 常任委員会レポート ..... 13~15
- 広報モニターからの意見 ..... 16
- 読者との交流ページ (ワーケーション) ..... 17
- 移住者インタビュー・編集後記 ..... 18

# 令和4年度一般会計補正予算 2億4,000万円を追加!

第4回ワクチン接種関連・若者定住促進支援・南部公民館空調設備更新工事など

提出された10議案を原案通り可決!

## 副町長に元参事の西本豊氏を選任

5月定例会は、5月16日から27日までの12日間の会期で開催されました。

第1日目には、小谷町長から開会にあたり、行政報告がありました。自身の体調不良により町民の皆さまにご迷惑をかけたことにお詫びの言葉に続き、今後は万全の体制で臨むとの表明がありました。また、コロナ感染症対策として、町民の安全を図るために進めていた第3回目のワクチン接種も計画的に進み、5月7日で終了し、対象者の約70%（子どもは19.8%）の接種を完了したとの報告がありました。今後は、田辺市内での個別接種へと移行し、第4回目の接種は、60歳以上か59歳未満で基礎疾患のある方を対象に実施し、今後もまん延防止に向けて積極的な接種への協力要請がありました。

その後、5件の専決処分案や国民健康保険税条例の一部改正等の各条例改正、町営住宅家賃滞納に伴う訴訟の提起などの承認に続いて、さらに小谷町長より今回提案された、令和3年度一般会計補正予算案等について、提案理由の説明を受けました。

第2日目には一般質問を行い、5議員が登壇しました。「町内へのニュータウン建設」「教科担任制・地域部活動への対応」「難聴者への補聴器購入補助」「物価高騰での給食費補助」「スポーツ振興」「前澤友作氏のふるさと納税への応募」「今後の職員採用試験のあり方」などを取り上げ、町政を質しました。

最終日には、国民健康保険特別会計予算や新たに移住促進のための新築住宅取得支援事業（1戸あたり100万円）、漁業者への燃油高騰緊急補助金、南部公民館の空調設備の更新工事などの一般会計に関する補正予算案、さらに元参事の西本豊氏を副町長に選任する人事案件や町道名の内線改良工事の請負契約の締結などが提案され質疑が行われました。採決の結果、提案された10議案を原案通り可決しました。

また、閉会中の議員派遣、各委員会の事務調査を承認し閉会しました。



第3回目の希望者へのワクチン接種も5月7日で終了。  
7月2日から、第4回目が始まっています。



▲副町長に選任された 西本豊氏

5月定例会の一般会計 **補正予算**

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	2億4,009万円	コミュニティ助成事業	500万円	83億1,009万円
		広報公聴費備品購入費	300万円	
		高城保育所備品購入費	300万円	
		保健衛生費予防費（4回目ワクチン）	1,373万円	
		保健福祉センター空調設備更新工事	9,701万円	
		高城診療所修繕費	67万円	
		うめ振興館修繕費	233万円	
		空き家改修・家財片付け支援	264万円	
		新築住宅取得支援	3,000万円	
		燃油対策緊急支援	400万円	
		旧南部幼稚園駐車場改修工事	1,063万円	
南部公民館空調設備更新工事	4,156万円			
子育て世帯生活支援特別給付金	800万円			

## ●注目予算をピックアップ

**保健衛生費予防費 1,373万円**

新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの4回目接種に必要な予算です。通信費や医師、看護師への委託料、接種委託料が主な内容です。全額国費でまかなわれます。

**空き家改修・家財片付け支援 264万円**

町外からの移住・定住について、県の補助対象地域（旧村）以外の地域へも空き家の改修（最大80万円）、家財の片付け（最大8万円）を町単独で補助する事業です。各3件の予算ですが、申込みが予算を超えた場合は、補正で対応します。（令和4年度から県の補助対象地域が上南部地区まで拡充）

**旧南部幼稚園駐車場改修工事 1,063万円**

旧南部幼稚園は、子育て世帯を中心に多世代が交流や学習などができる施設として活用予定です。これは園庭をその施設および図書館、公民館等の駐車場として改修する工事です。

**燃油対策緊急支援 400万円**

燃油高騰の状況のなか、漁業経営の安定と水産物の安定供給をはかるために、漁船の燃油購入費用に対し補助するものです。対象期間は令和4年4月1日から令和5年3月31日までです。補助額は対象経費の20%以内です。

**新築住宅取得支援 3,000万円**

若者の定住を促進するため、町内に住宅を新築する際に1戸100万円を補助する事業です。対象者は18～39才の人か中学生以下の子供を扶養する方です。町単独事業で100万円×30戸=3,000万円を予算化しています。

**子育て世帯生活支援特別給付金 800万円**

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなかで、低所得の子育て世帯の生活の支援を行う目的で給付するものです。対象児童は160人で、一人につき5万円が給付されます。

# ● 今回の主な条例改正の内容

## ● みなべ町国民健康保険税条例の一部改正

### ★ 国民健康保険税の賦課限度額の改定

医療分に係る賦課限度額を従前の63万円から2万円引き上げて65万円に、支援分を19万円から1万円引き上げて20万円に、介護分17万円を据え置きに、1世帯当たりの限度額を102万円とする改正です。(中間所得層の負担を軽くすることへの配慮)

区分	従前	令和4年度	増減
医療分	63万円	65万円	+2万円
支援分	19万円	20万円	+1万円
介護分	17万円	17万円	(据置き)
計	99万円	102万円	+3万円

### ★ 国民健康保険税率の改定

和歌山県国民健康保健運営方針において、令和9年度までの期間で資産割を廃止し、3方式(所得割、均等割、平等割)の賦課に統一するとされているため、令和4年度から資産割を廃止します。

結果として、所得割の税率については以下の通り改定されました。

税率計(医療+後期+介護) 7.14% → 7.46%

#### 【令和4年度と令和3年度の国保税額の比較】

モデル世帯 (介護分該当)	世帯の給与 収入合計	世帯所得	固定資産 税額	令和4年度 税額見込	令和3年度 税額	増減額	増減割合
夫婦2人	150万円	950,000	無	100,300	98,100	2,200	102.2%
夫婦2人	150万円	950,000	50,000	100,300	111,000	-10,700	90.4%
夫婦2人 未就学児2人	300万円	2,020,000	50,000	242,600	274,700	-32,100	88.3%
夫婦2人 未就学児2人	500万円	3,560,000	50,000	388,400	421,800	-33,400	92.1%

## ● 小学校・中学校設置及び管理条例の一部改正

★ 中学校体育館の空調設備整備により、新たな空調料の設定を行うための改正です。

空調料については、1時間につき中学校体育館は、1,000円、武道館は200円(コイントイマー式)となります。

## ● 国民健康保険・介護保険条例の一部改正

★ 新型コロナウイルス感染症の影響により、国民健康保険税・介護保険料の軽減の特定制度が令和3年度に引き続き延長になることについての改正です。

令和4年度における取り扱いとして令和4年4月1日から令和5年3月31日までに納期限のある保険税等が財政支援の対象となります。

主な議案質疑  
**Q&A編**  
抜粋

一般会計予算

産業課

地域おこし推進費  
(3,264万円)

**Q** 空き家改修支援事業補助金240万円(3戸)、空き家家財片付け支援事業補助金24万円(3戸)の予算がそれぞれ3件になっているが、それ以上の申請がある場合、補正予算等で対応してもらえるのか。

**A** 3件の予算を要望していますが、これを超える場合は、補正予算での対応を考えています。

**Q** 空き家の改修補助金は、県と町の補助制度で町内全地域が対象となるのか。

**A** 県の補助が受けられるのは、旧村で県外からの移住者となります。町独自の

制度で県内かつ町外からの移住者も町内全域で補助対象となるようにしたいと考えています。重複はできず、県と町のどちらかで補助が受けられることになりません。



**Q** 若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金3,000万円(30戸分)は、今年、みなべ町(旧村)が過疎地域に認定されたことで国から何らかの補助金、交付税措置が受けられるのか。

**A** 今のところ税金ということで考えていますが、今後は国からの補助金を使え

ることも視野に入れていきます。

**Q** 周辺の市町の方への広報はどの様に考えているのか。

**A** ホームページで発信しますが、地元紙に掲載いただいてPRしていきたいと考えています。

教育委員会

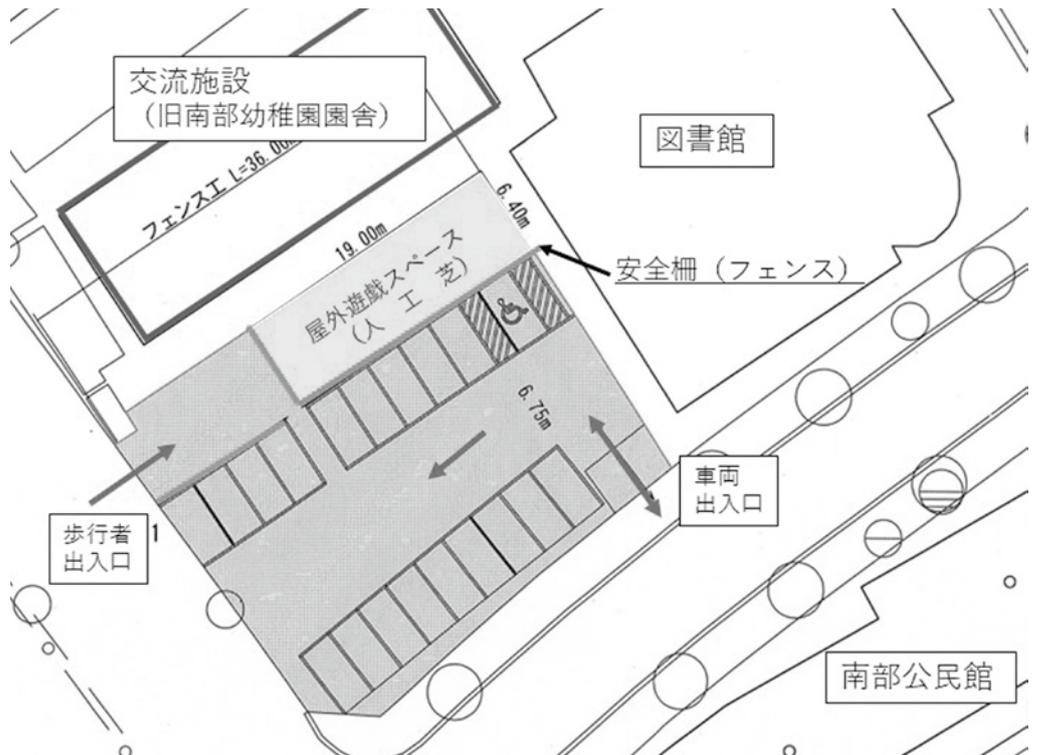
駐車場改修工事請負費  
(1,063万円)

**Q** 旧南部幼稚園の駐車場の出入口は、植え込みやフェンスなどで死角になるように思うが、現状認識及び対処方法は。

**A** 現地を見て、安全を重視して検討したいと思っています。

**Q** 旧南部幼稚園の駐車場の管理体制は。

**A** 駐車場は施設する予定です。具体的な管理のあり



方については、検討して調整している段階です。

**Q** 駐車場スペースに人工芝の遊戯スペースを設置することに至った経緯は。

**A** 当初、全体を駐車場とする計画でした。一方で図書館等を利用した後、天気の良い時には小さいお子さんがこちらで遊べるスペースがあればという話があり設置をしました。

**Q** 駐車場に隣接する屋外遊戯スペースの安全柵の強度は。

**A** 強度の高いパイプ構造で、倒壊しにくい安全性の高いものを設置する予定です。

**健康長寿課**

予防費（1, 373万円）

**Q** 3回目のワクチン接種の現状は。

**A** 12才以上の3回目接種は、5月19日現在で73.9%となっています。

ちなみに小児接種は、1回目20%、2回目18%となっています。集団接種は終了し、小児の個別接種は、田辺の3医療機関で対応しています。

**Q** 4回目接種は。

**A** 集団接種は、7月2日から開始したいと考えています。個別接種は、4回目から辻村外科、高城診療所、



ひがし内科クリニック、浜口医院、本多内科で受けることができます。

60歳以上の方は、3回目を接種した人になります。18歳以上60歳未満の方は、基礎疾患のある人になります。

**Q** ワクチンの選択はできるのか。

**A** 現在調整中ですが、個別接種はファイザーで、集団接種はファイザー・モデルナ両方で接種していきたいと考えています。

**Q** 今回、60歳以下の方については基礎疾患のある方が対象ということだが、基礎疾患の有無はどうやって把握するのか。

**A** 一応自己申告という形で捉えています。電話での申し込みを考えていますが、接種間違いとならないように、接種案内を送りたいと思います。

**教育学習課**

須賀神社本殿保存修理事業補助金（865万円）

**Q** 火災報知機は設置されることですが、消火栓の設置も考えては。

**A** 自動火災報知設備基準に基づいて設計していますので、火災報知機の設置が必須になっています。現在、スプリンクラー設備等の設置は聞いていません。消火設備関係については須賀神社の方へお話ししたいと思います。



南部公民館空調設備更新工事（4, 156万円）

**Q** 公民館の空調設備工事が長期間かかる中、各部屋の利用状況に影響はないのか。

**A** 仮設的にスポットクーラーを2階と3階につけています。工事の都合で使用できない場合は、その都度ご案内をする予定です。代替に生涯学習センターの利用、長寿大学につきましては、近くのはあと館で対応できるよう聞いています。

**国民健康保険税条例の一部改正**

**税務課**

**Q** 国民健康保険の激減緩和措置の10年間のうち5年が過ぎ、令和9年までに国の方針で税率が県下統一されるとどうなるのか。

**A** 所得割などと平等割・均等割の理想の割合は、50%と50%というふうになっていますが、現在では所得割が65%になっています。

また、現在、所得割の率が7.46%であり、県下統一の率になると10%程度まで上げる必要が出てくると思います。従来よりみなべ町の所得が高いので、単純に同じ率になるとみなべ町の負担は増えるのではないかと思います。

# 一般質問

## 5人の議員が登壇



町政の  
ここが聞きたい!

通告順で掲載しました。

ページ	質問者と質問内容
P 8	<b>谷本 吉弘 議員</b> ① みなべ町にニュータウン建設を
P 9	<b>出口 晴夫 議員</b> ① 新時代の教育制度（教科担任制・部活動改革）への対応について
P 10	<b>池田 三千留 議員</b> ① 難聴者に町独自の補聴器購入への補助支援を ② 物価の上昇にとまなう、子どもたちの給食への影響に補助支援を
P 11	<b>山本 秀平 議員</b> ① 生活を豊かにするためのスポーツ振興について ② 前澤友作さんふるさと納税への応募について
P 12	<b>玉井 伸幸 議員</b> ① 職員採用試験、今後どうあるべきなのか

### 議会の動き

5月24日	建設常任委員会	5月23日	紀南環境広域施設組合例月出納検査（議長）	5月22日	白浜・田辺青年会議所総会（議長）みなべ観光協会総会（議長、真造議員）	5月19日	郡議長会臨時総会（議長）	5月18日	総務文教常任委員会	5月16日	令和4年第2回定例会開会、産業建設常任委員会	5月12日	日高広域消防事務組合議会（井口議員）	5月10日	議会運営委員会、全員協議会	5月9日	産業建設常任委員会	4月27日	内外情勢調査会（原田議長・天野副議長）、会計例月監査（下村議員）、みなべ梅対策協議会（議長・真造議員）	4月26日	田辺市周辺衛生施設組合例月出納検査（出口議員）	4月21日	紀南環境広域施設組合例月出納検査（議長）	4月15日	広報特別委員会	4月7日	郡議長会（議長）	4月4日	広報特別委員会	3月31日	広報特別委員会
5月26日	県町村議会議長会総会（和歌山市）、田辺市周辺衛生施設組合例月出納検査（出口議員）、会計例月監査（下村議員）	5月27日	令和4年第2回定例会開会、全員協議会、奨学生選考委員会（議長）	5月30日	正副議長研修（東京）（正副議長）	6月2日	市場訪問（栃木、神奈川県、東京）（議長）	6月3日	総務文教常任委員会	6月6日	総務文教常任委員長と議長が町に要望書提出、梅の日記念式典（議長）	6月28日	会計例月監査（下村議員）	6月29日	田辺市周辺衛生施設組合例月出納検査（出口議員）	6月30日	紀南環境広域施設組合例月出納検査（議長）	7月1日	郡議長会（議長）	7月4日	御坊日高老人福祉施設事務組合議会臨時会（谷本議員）	7月8日	南魚沼市長・議会議長表敬訪問対応（議長）								

たに もと よし ひろ  
谷本吉弘 議員



住宅

質問 みなべ町にニュータウンの建設を  
答弁 高台住宅の要望を今後検討していけたら



**質問** 山の上の道構想が、3月議会の補正と当初予算で可決されました。

町長は山の上の道の工事にあたり、上下水道を敷設する発言をされました。町の中心地に高台住宅の少ないわが町にとって需要の高い住宅地になるでしょう。

ただ、この道路沿いは農地法の区分で第一種農地となっています。上下水道を敷設しただけでは宅地化は出来ません。農地の転用は行政が関わらないと民間業者だけでは非常に難しいと思われるが。

**町長** 第一種農地とは、整備され、生産性が高く農地として守る場所で、宅地に転用できないことになっています。民間業者による宅地化は非常に難しいが、行政でも同じです。

医王寺の頂点から先の防災広場までの町道整備については補助事業がなければ、町単独で考えています。トイレ付きの避難場所の設置も検討しています。

**再質問** 新聞記事によると、全国の公営住宅

の4割が災害のリスクのある場所に建っているとのことでした。みなべ町もそうだろうと思います。

災害時の相互応援協定を結んでいる新地町の町長との話の中で、小谷町長は高台には相当数の町営住宅が要る

よ、そんな話をしておりました。

3月議会で老朽化した町営住宅の撤去も視野に入れているとの話もありました。今後建て替えられる住宅を高台に持っていきませんか。

**町長** 新地町の場合も被災を受けて移転するというところで、第一種農地の宅地化が図られました。ただ、前もつてはダメだという事です。

町営住宅の更新については、時代に合わせ進めていきます。



▲医王寺道路入口付近

**再々質問** 今、みなべ町では事前復興計画が進められています。上下水道の敷設は被害があった場合の速やかな復興を視野に入れたものでしょう。

であれば、50戸以上の町営住宅もしくは町が主導する宅地化を考えると、法的には可能になっています。

防災拠点のような点ではなく、自助、共助、公助が総合的にできる防災タウンを考える時期が今だと考えますが町長のお考えは。

**町長** 町が造成するこ

とのデメリットを考えたい時に、物件補償などにより、高額になること。民よりも安くした場合、民業圧迫になること。

国の考えとしては、民にできることは民でやるのが前提になっています。

インフラ整備については町がやり、後は民間でやるのがあるのでと考えます。

高台住宅の団地としての要望がどこまであるのか、今後検討していきたいらと思っております。



▲医王寺道路頂上付近

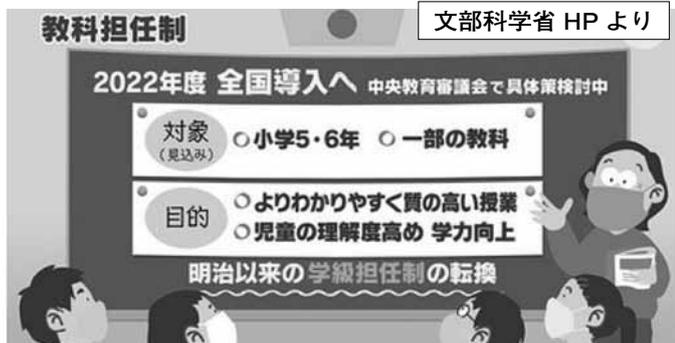


教育

でぐちはるお 出口晴夫 議員

質問 教科担任制・地域部活動への対応について

答弁 課題はあるが、子供達のために前向きに取り組む！



【質問】 今年度より新たに、小学校高学年へ「教科担任制」が導入されるとの情報がありません。新制度の大きな目的と、導入によるメリットとデメリットは何なのか、お聞きしたい。 今回の教科担任制は、おおむね4年間程度で、制度の定着を目指すと思われるが、今後のスケジュール案のようなものがあるれば、説明をお願いしたい。

【質問】 もう一つ、従来の学校部活動が「地域部活動」に移行されるとの事だが、実現できれば、先生の負担軽減にもなり、理想的な教育改革だが、町として今後の地域部活動をどの様に推進していくのか。

教科担任制  
ハードルが高く  
初期導入は断念

【教育長】 新たな教科担任制度は、新時代にふさわしい質の高い教育の実現を図るとともに、学校における働き方改革、複雑化・困難化する教育課題へ対応するために導入されます。 以前より、各小学校では音楽、家庭科など担任外の教師が配置されてきました。今回の新制度で、5・6年に専科（算



▲指導者の確保や費用負担など課題も

数、理科、体育など）の教員を追加配置できる事になります。しかし、授業担当者は、中学校、高校の専科の免許状、専科経験3年の実績など高いハードルがあり、今回は、こうした条件をクリアすることや、学校の実情から断念しました。 また、メリットとして、専門性のある教員による質の高い授業が可能であり、 デメリットとしては、厳しい採用条件に加えて、担任と子供たちの関係が若干薄まる事が想定されます。

地域部活動  
国や県の方向性を見極め取り組む

教科担任制導入につきましては、当然メリットの部分も考えた上で、各学校の実情を見ながら、校長と相談しながら、取り入れないといけないと思っています。 地域部活動については、次年度から段階的に地域移行が始まります。少子化の影響で、学校だけで子供たちのニーズに合ったスポー

ツの機会を提供していくことが難しく、地域でスポーツの機会を確保していただける取組を進める必要があると判断されたためだと思います。 学校部活動には生活指導面の役割や教師力の向上と言った側面もあり、地域活動への移行で学校力が弱まるのではないかと懸念されます。 今後、地域部活動の運営主体や費用負担の問題はどうか、また中体連等の大会への参加や体制整備、大会への引率の問題など、生徒、保護者、指導者、学校関係者等への意見聴取や制度周知も必要になってきます。 この様に、乗り越えなければならぬ課題は大変多くあり、国や県の方向性を見極めながら取り組んで行きます。

いけだみちる 議員  
池田三千留



行政

質問 難聴者に町独自の補聴器購入の補助を  
答弁 加齢性難聴を含めてほかの部位の補装具を検討課題に



**質問** 補装具費支給制度の対象とならない加齢性難聴者に、町独自の補聴器購入の補助を。

**町長** 現在、身体障がい者を対象にした補装具の中で聴覚障がい者に補聴器を支給しています。難聴児で18歳未満の対象児に補助する制度もあります。

難聴だけでなくほかの部位も障害や不自由さを感じられている方々との均衡性をとりながら進めていく必要があります。

**再質問** 加齢性難聴は日常生活を不便にし、生活の質を落とすだけではなく、鬱や認知症の原因にもなることが指摘されることから補助を。

**町長** なぜ難聴者だけという意見もあります。国がどこまでやるの

かということも含めて検討課題とさせていただきます。

**再々質問** 昨年12月、

国に提出した意見書で町民の方から「ぜひ町としても進めてもらえないか」という声があった。全国で難聴を医療の分野でとらえて助成制度を実施している自治体もある。将来の医療費・介護費の増大リスクの軽減などを観点とする支援も必要ではないか。

音の大きさ

「聞こえ」に障害を持つ人の人数  
(身体障害者手帳を交付された人数)  
全国 36万人  
和歌山県は約5,500人  
和歌山市は約1,800人  
30dBを超えると聴覚障害の程度  
手帳交付の認定は聴えは70dB以上  
600万人！  
共生社会の中で聴覚に障害のある人に  
差別を受けるれない 30dB～70dBの方



**町長** 医療か福祉か、リスクを抑えるためにどのような形がいいのか、他の市町村の、状

況も聞きながら研究課題に。また、その他の部位でも日常生活に支障を

きたしている方を含めて、町独自でやっていた必要はあるのかと考えています。

食 物価上昇にともなう給食への影響は  
給 答弁 予算内で工夫しながら努力している

**質問** 物価上昇が続いて身近な食生活にも多くの影響が出ている。学校給食への影響は。

分が対象となり、来年度以降の保証も現時点ではありません。

非常に活用が難しく値上げに踏み切ることができない状況です。

**町長** 給食センターでは、保護者負担が増額にならないように努力しています。しかし食材費が上がれば当然給食費にも影響して、維持が難しくなっています。

**再質問** 文科省からの交付金を活用し、来年度以降は町の財政で見込むことはできないか

しかし、今まではできていましたが、難しくなってきました。引き続き、予算内で増額にならないように努力してまいります。

**教育長** 食材の納入は町内業者を優先に配慮しています。今年度、臨時交付金の活用を検討しましたが、交付金は給食費を値上げした

**町長** 消費税がこれだけ上がっても平成11年からずっと同じ給食費で賄ってきました。保護者の負担増にならないよう、ご飯で買っていた分をお米で買い、炊く分は町負担にする





スポーツ

やまもと しゅうへい  
山本秀平 議員



**質問** 生活を豊かにするためのスポーツ振興について  
**答弁** 町内の各種団体と協力し、スポーツ振興に取り組む



**質問** スポーツの語源はラテン語のデポルターレからきており、日々の生活から離れる、気晴らし、楽しみといった要素を指します。競技性の強い意味を込めたものだけではなく、健康維持や生きがいづくり、青少年の健全育成など様々な効果が期待できるものです。また運動することで、脳内ではBDNFという物質が作られます。BDNFとは、脳のインフラを構築するもので、畑における肥料と表現されることもあります。BDNFがしっかりと分泌されていると脳が発達し、具体的には学力向上、ストレス解消、不安や鬱病、依存症のようなメンタル疾患の改善、認知症予防などの効果があります。

スポーツ需要の高まりに対し、都市部では民間企業が参入し、その需要に応えられているように思いますが、地方では民間企業の参入というのは難しいのが現状です。だからこそ、自治体がスポーツ振興に力を入れていくことには重要な意味があると考えますが今後スポーツ振興の考え

は。

**教育長** スポーツは青少年の心身の健全な発達を促すものであり、青少年のコミュニケーション能力を育成し、豊かな心と他人に対する思いやりを育むとともに、多様な価値観を認め合う機会を与えるなど、青少年の健全育成に資すると言われて

社会環境の変化に伴い、行政や関係団体等に求められる内容も変化してきております。そういった意味でも、スポーツクラブ以外にも、本町にある各種団体とも引き続き協力しながらスポーツの振興に取り組んでまいりたいと思います。

なお、梅の里スポーツクラブとの連携につきましては、子供から大人まで、誰でも気軽にスポーツが楽しめる環境づくりを官民協働

で推進していきたいと思っております。

**再質問** 行政とスポーツクラブが連携をとることを目的としてスポーツに特化した地域おこし協力隊の任用を

**教育長** スポーツクラブの会員の皆さんとも協議し、どのような形がよいか取り組めることがあれば取り組みたいと考えています。

財政  
**質問** 前澤友作さんふるさと納税について  
**答弁** 企業版ふるさと納税もふくめて検討したい

**質問** 何人もの方から、みなべ町は応募しないのかというご意見をいただきました。新しいことにチャレンジしてくれる自治体であってほしいという若い世代からの民意を強く感じ

ました。これから選ばれる町になるためには、自治体であっても新しいことにチャレンジしていく姿勢が求められるのではないのでしょうか。

**町長** 行政とはまず失敗しないために動くものですが、時代が時代なのでチャレンジしていく必要性もあると思います。ユーチューブでのPRを進めよとも言われておりますので、やわらかい発想で進めていければと考えています。



たま い のぶ ゆき  
玉井伸幸 議員



行政



質問 職員採用、在り方の改善を  
答弁 回数、障害者採用、職員数を見直したい

採用試験なぜ何度も実施されたか

**質問** 今年度の役場職員の採用試験が昨年来何度も繰り返し返された。この背景に一体何があったのか。周辺の市町でこのような事例は耳にしない。町としてどのように捉え、どのような改善策を講じるつもりか。

**町長** 採用試験は従来9月に実施してきた。優秀な人材を確保した

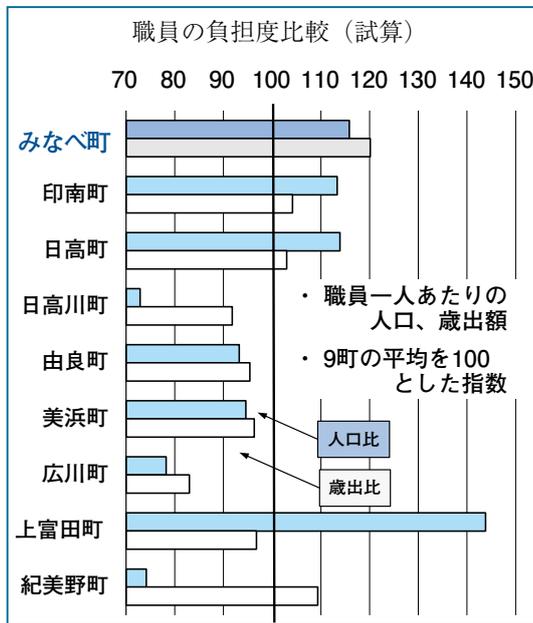
回	実施	種別	募集	受験	合格
第1回	7月	一般行政職	3名程度	49	3
第2回	9月	一般行政職	3名程度	13	3
第3回	10月	介護支援専門員	1名程度	1	1
		一般行政職(障害者)	1名程度	5	1
第4回	2月	一般行政職	3名程度	59	5
第5回	R4/5月	一般行政職	2人程度		

職員採用試験実施状況

く7月に早め6名募集したかったが、高卒見込み者の選考は9月以降との国の通知もあり、7月と9月に分けた。その後、介護専門員と障害者で試験し、これら4回により8名を合格とした。ところが、発表後3名が辞退し2月に5回目の実施となった。4回は予定どおりで2月試験のみが予定外だった。これだけの辞退者が出たのは初めて。今後はこれに備えて補欠合格を設け効率よく人材確保したい。

障害者の採用を積極的に

**再質問** こうした背景を知らない受験者や町民がどんな思いを抱いたか、中でも若い人たちの将来にも関わることもであり今後の配慮をお願いしたい。



①障害者雇用の義務化

に対し、町では基準は満たしていると思う。しかし、基準を超えても積極的に取り組むべきでは。町は障害者雇用の計画と目標を設けた。自らが積極的に採用すべきではないか。

②障害者雇用は健常者とは全く別枠で考えるべきで、採用試験の在り方や障害の特性に応じた仕事の在り方について見直す必要があるように思う。どのような姿勢で今後臨むのか。

**町長** 回数の多さや時期、人数、ご指摘のとおりで反省している。①障害者雇用、数多く採用したく1名を確保したが、辞退され今に至っている。今後、募集を進めていく必要がある。

今の時代に即した職員数の確保を

**再々質問** 役場業務が非常に高度化、専門化し、同時に施策も増え、職員の超過勤務が日常化しているように思う。職員一人あたりが抱える人口や歳出額は周辺の町と比較してもかなり多い。職員定数を見直してはどうか。危機管理やチェック体制の面からも、また今後の施策を講じるために必要ではないか。

**町長** 現在、主副の担当によるチェック体制も現状では難しく、ぎりぎりの職員数ではない。いろいろな発想もできない。平成29年の職員定員適正化計画から5年を経過しており、今年度中にこれを見直したく思う。

# 産業建設常任委員会 委員会レポート

5月16日、施設園芸農業を中心に問題となっている、原油高騰による負担軽減対策について、産業課と意見交換をしました。

今、原油価格が世界的な需要と供給のバランスの変動から、かつてない水準まで上昇しています。このことで、我が国経済に大きな影響を与え、特に農業関係では、化石燃料や飼料・肥料原料などの価格上昇を招くなど、最終的に経営収支の低下への危機が一段と高まっています。

そこで、5月16日に長瀬産業課長を委員会に招いて、今後の原油価格高騰に対する対策について意見交換しました。

## 対策①

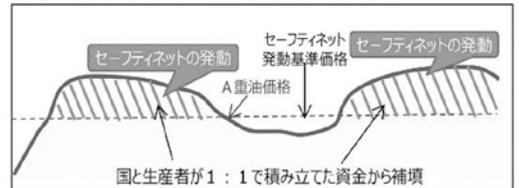
### 施設園芸セーフティネット事業の活用

経営費に占める燃油費の割合が高い施設園芸等を対象に、農業者と国で基金を設けて、原油高騰で影響を最小限に抑えるための事業です。

施設園芸農家3戸以上ま

### 施設園芸セーフティネット構築事業

- ①支援対象者は、セーフティネットの対象期間を選択し、燃油購入数量を設定して補填積立金を納入（国と生産者が1：1で積み立て）
- ②省エネルギー等対策推進計画の目標達成に向けて取組を実施し、燃油価格が一定の基準を超えた場合に補填金を交付。



たは農業従事者5名以上で構成する農業団体が支援対象となります。基金には、国と生産者が1／2ずつ出し合い、これまで支援発動の基準価格が、15%、30%、50%相当まで高騰した場合にその差額分が基金から補てんされる事業です。

今後の原油価格の更なる高騰に備えるために、新たに70%相当までの高騰に備える選択肢が追加され、一段とセーフティネット機能が強化される予定です。

しかし、同事業推進には、

3年間で燃料使用量を15%以上削減する目標や事務処理の難しさから、利用者は限られている状況が続いています。

## 対策②

### 次世代野菜花き産地パワーアップ事業の補助率のアップ

県が実施する事業で、施設園芸の生産性の向上や施設規模の拡大等を図るための事業です。現在、県が1／3、町が1／6を補助していますが、今後町負担を1／3に増額する事で、生産者の負担を1／3まで軽減する方向で検討中との説明を受けました。

委員会からは、長期的な視野に立った支援は理解するが燃油高騰による差額分の補てん等、経営負担の軽減につながる対策を早期に実現できるように要請しまし



5月9日、産業建設常任委員会では、コロナ感染症で中止していた例年の「梅の作況調査」を、3年ぶりに実施しました。

梅の作況調査を3年ぶりに実施！



省エネ対策でヒートポンプを設置したハウス施設

た。

# 総務文教常任委員会 委員会レポート

5月18日に消防防災室の職員に来ていただいて、「埴田医王寺避難道路計画」の経過と現状説明および課題についてお聞きました。その後、現地視察を行いました。また、6月6日に「交通安全対策についての要望書」を町長に提出しました。

## 埴田医王寺避難道路計画

### 計画の現状説明

この道路は小谷町長が2期目の出馬に際し、山の上の道構想を公約として述べられたものです。

子ども園の移転が終わり、本年より本格的に工事が始まります。

令和4年3月議会において、第一弾として農免道路から医王寺に向けての工事費の一部が計上されました。トンネルに影響のない区間の工事が今年の10月から着工の予定となっています。



この事業は、国土交通省

の都市防災総合推進事業で

令和3年～7年の5年間の

事業です。総事業費3億円

(当初の計画)で国の補助

は、用地買収費用の1/3、

物件補償及び工事費用の1

/2となっています。農免

道路の海拔9・2mから、

医王寺の頂上の海拔43mま

での、約500m区間の新

設避難道路の整備です。

工事までの経過は以下の

通りです。

①平成30年から令和元年に

かけて概略設計を行い、J

R西日本と道路線形につい

て協議した結果、トンネル

出口付近の上部を通過する

案で決定しました。

②令和元年から2年度末に

かけて、トンネル近接施工

対策のための測量設計調査

業務を行いました。

③令和3年の初めに、トン

ネルへの掘削影響範囲の調

査などの設計の見直しが必要

要となりました。

④令和3年12月に現計画で

事業を進めて問題ないと承

諾を得ました。但し工事を

施行する際、常時トンネル

への影響を測るため、計測

器を工事終了まで設置する

こととなりました。

⑤令和4年にJR西日本に

計画協議書を提出し、承諾

後、工事が可能となります。

現在、計画協議書の仕様につ

いてJR西日本からの指

示を待っています。

⑥令和4年10月から、本線

工事の前に、排水対策のため

町道埴田界線既設水路改

修工事を行います。

以上の説明を受けました。

JRのトンネル上を通過

する工事のため、4年間協

議を重ねてきました。事業

自体の承諾は得ていますが、

細かな部分での承諾は得ら

れていません。

当初予定していた事業費

では賅えないだろうとのこ

とでした。

### 現地調査

道のない所に道を通す工事のため、既設の道路の接続部分や農地の隣接部分を視察しました。地権者に負担をかけないように、極力農地にかからないような設計になっています。

頂上付近においては、東吉田方面に向けての拡張工事を視野に入れた工法になっているとの説明を受けました。



## まとめ

みなべ町の災害に強い街づくりには欠かせない道路で、復興住宅も視野に入れた場所です。

全線が開通すると、県道中芳養南部線と農免道路が繋がります。田辺方面から農免道路を経由して、みなべ町の中心部へのアクセス道路となります。

津波等の災害があった場合に、より早く復興に向けた中心的な役割を果たすことを期待しています。



## 交通安全対策要望書提出

令和4年4月から運営が開始された「みなべ愛之園こども園」への進入道路交差点は、交通量が多いにも関わらず、信号機がなく、危険な状態にあります。この交差点について、地元区やこども園関係者から交通安全対策の要望ならびに要望書が議会に提出されました。

委員会ではこれを受け、町長に対しこの交差点への信号機設置を関係各署へ働きかけるよう下記要望書を提出しました。



令和4年6月6日

みなべ町長 小谷 芳正 様

みなべ町議会議長 原 田 覚

みなべ町議会 総務文教常任委員会  
委員長 谷 本 吉 弘

## 交通安全対策についての要望書

本年4月、南道地内の高台に建築されたみなべ愛之園こども園の運営が開始され、安全安心な環境の下で充実した保育が行われています。こども達が健やかに成長されることを当委員会としても期待しているところです。

そのような中、園児の送迎に際し車両の進入口となる県道中芳養南部線、町道小山田中線及び町道小山田大塚線との交差点では、当初想定していた以上に交通量が多く、特に朝夕の時間帯には危険な状態となっています。また、町道小山田大塚線沿いには、新たな商業施設の出店が計画され、今後益々危険度が高まることが懸念されます。

このことについては、東吉田区長及びみなべ愛之園こども園保護者会長、園長より、当議会議長あてに交通安全対策についての要望ならびに要望書が提出されています。

ついては、こども園利用者だけでなく地域一帯の交通安全対策としても、交差点への信号機設置を関係各署へ働きかけるよう要望します。



## 議会広報モニターさんの意見をご紹介します

みなべ町議会広報特別委員会では、「議会だより」の内容の充実を図るために町民の皆さんの中から「議会広報モニター」制度を活用しています。このほど、第66号（令和4年5月発行）について、アンケート調査を実施し、建設的な意見をいただきましたので、今回は、その一部を紹介します。

### 財政

歳入に占める、自主財源が低く推移しているのが気にかかる。過疎化してきており、将来に不安を感じる。新築補助金100万円とありましたが、若い人が増える対策を更にお願ひします。

### 環境

委員会レポートの中で紀南広域廃棄物最終処分場の件は知らなかったもので、詳しく説明されていて自分自身もゴミの減量に心がけたいと改めて思いました。

### 教育

子供達への給食の食材費はこれからも継続していけたらうれしいと思います。

### 行政

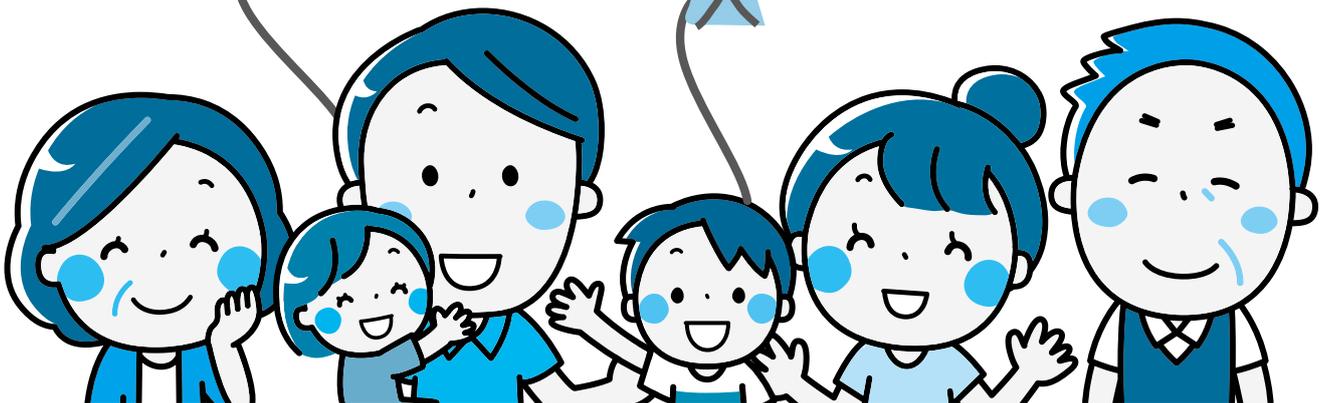
条例の改正や予算の事等一般町民は、知らない事、分からない事が多いです。議会だよりを見て勉強になります。私達今後も町民の代表として、一層、生活しやすい様により一層、頑張っ頂きたいと思ひます。

### 社会

我々、年よりより、もっともっと若い人たちや子どもたちが夢を持てる世の中になりますよう期待しています。少子化対策として、夫婦別姓や事実婚など、今までの固定観念を変えていきたいと思ひます。

### 教育

南部高校の存続について町として出来る事があるのか。また、なくなった時の町の対応を聞いてみたい。



# 梅収穫ワークショップ!! 130人以上がみなべ町に!



▲青梅の収穫作業



▲国民宿舎紀州路みなべワークスペース

## 回 コマ 漫 画

### 「24年ぶりの円安」編



作 ウメたん

## 参加者と受け入れ側の関係が深まり 来年からの持続した取り組みに期待!

梅収穫ワークショップは元ユニリーバ・ジャパン・ホールディングスの島田由香人事総務本部長が主催した取り組みで、県、町、農林水産省が協力しています。ワークショップは仕事为主体なので、梅作業をするだけでなく、ワークスペースなどで本業の仕事も行います。

参加者は合計130名以上で都市部からの方が多く、参加者からは「普段できない作業を経験し、いろいろな気づきがある」「緑と青しか視界に入らない環境で作業することが頭のリフレッシュになる」「収穫作業のあとデスクワークを行うと本業がはかどる」などの意見がありました。

受け入れ農家からは「収穫の作業軽減につながった」「例年より楽しく作業ができた」「普段出会わない方と会話ができて、いい刺激をもらえた」などの意見がありました。

梅収穫ワークショップは梅やみなべ町への関心が高まるだけでなく、参加者と受け入れ側ともに深まり発展する取り組みです。町としては、来年からも持続した取り組みにするために今回の経験を活かし、課題を明確化し検討していく予定です。

# ちんごぞみなべ町へ！ 移住者インタビュー！

鳥袋 つかもと 之さん (40)

出身地…沖縄県  
現在のお住まい…芝  
お仕事…地域おこし協力隊



## なぜみなべ町に

プライベートで熊野三山を訪れたとき、山も川も海もある景色が魅力的でした。沖縄も海がきれいですが、川や山が少ないところは和歌山と違います。みなべ町は白浜空港からも近くアクセスがいいところも選んだ理由です。

## みなべ町の印象は

少子高齢化のイメージがありました。みなべ町は若い世代の方が多く、また年配の方でも活気のある方が多い印象です。定住できればいいなあと思っています。

## 地域おこし協力隊の活動は

令和4年3月末時点で、450軒の空き家があることがわかっています。その空き家を総務課、建設課、産業課で協力し、外観の調査、簡単な聞き取り調査を行います。その後、実際に住民の方や移住希望者との対話を行い、空き家の活用に向けて進めていきたいと思っています。

## 皆さんへの一言

梅の作業は大変だと思えます。若い方たちに担ってもらい、それをサポートしていきたいと思っています。まだまだ勉強不足ですが空き家対策に限らず、困りごとを解決していただけるようなメンバーの一員になれるといいと思っていますので、これからもよろしく願います。

議会の傍聴にお越しいただき  
次回の議会開会予定は次の通りです

9月議会

9月5日(月)午前9時～

## あ と が き

今年度の梅の収穫作業は無事終了し、天日干し作業に入り各農家の関心は梅干し価格の動向に移っています。ある加工業者との話では、「例年より塩の出荷量はやや多いものの、それより消費面で2割りほど落ち込んでいるのが痛い」と苦しい胸の内を述べていました。

最短期間で梅雨明けし、酷暑の夏に突入した今年ですが、気象庁の発表では特に今後は猛暑日が多くなり、熱中症への注意が必要だとのこととです。

最近の、コロナや熱中症の被害拡大状況を受けて、「コロナ保険」や「熱中症保険」への加入者が増えていそうです。

保険への加入も大切ですが、今年は特に熱中症予防、コロナ感染症予防への注意から、国民の多くが一粒でもたくさん食べて、梅干しの消費が大きく伸びる事を期待したいものです。

広報特別委員会 委員長 出口 晴夫